

～寄り添う心を学ぶ～ ターミナルケアについて

開催
日時

令和7年7月23日(水)

10:00～16:00

(受講料) 10,000円

(会場)

振興会セミナールーム
横浜市中区山下町23
日土地山下町ビル9階

医学の進歩等により、延命するか、残された時間を充実させるか、どこで最期を迎えるか等の様々な選択の中で、本人や家族の心の痛みや医療・福祉従事者の苦悩は、ますます大きくなります。

本セミナーでは、ターミナルケアに関する基礎知識とともに、人生の最期をその人らしく過ごしていただくためのケアの在り方や本人や家族の心の変化や痛みを理解し、後悔しない携わり方を学びます。

《カリキュラム》

- 延命治療・終末期医療と尊厳死の知識
 - ・「死生観」を考える
 - ・時間軸で見る「死」
 - ・終末期医療～いのちの選択
- 人生の最期に向けたロードマップ
 - ・リビング・ウィル(尊厳死の宣言書)
 - ・POLST(医療指示書)
 - ・アドバンス・ケア・プランニングの実践
- ターミナルに寄り添う介護とは
 - ・介護者自身の心のケア
 - ・ご家族の心のケア
 - ・スピリチュアルペインについて
- マインドセントリック・コミュニケーション
 - ・ターミナルにおけるスピリチュアルペインを聴く



非営利一般社団法人 大慈学苑 代表 玉置 妙憂

(看護師・僧侶・スピリチュアルケア師・ケアマネジャー・看護教員)

東京都中野区生まれ。専修大学法学部法律学科卒業。国際医療福祉大学大学院修士課程保健医療学看護管理専攻看護管理学修士。夫を在宅で看取ったことをきっかけに、出家。高野山での修行を経て、高野山真言宗阿闍梨となる。現在は非営利一般社団法人「大慈学苑」を設立し、終末期、ひきこもり、不登校、子育て、希死念慮、遺族の喪失悲嘆まで、幅広いスピリチュアルケアを実践している。また、スピリチュアルケア実践者の育成を目的とした「スピリチュアルケア実践講座」「スピリチュアルケアトレーニング」を開催。さらに、講演会やシンポジウムなどで、幅広くスピリチュアルケアの啓発に努めている。著書『まずは、あなたのコップを満たしましょう』(飛鳥新社)『困ったら、やめる。迷ったら、離れる。』(大和出版)『死にゆく人の心に寄りそう 医療と宗教の間のケア』(光文社新書)、他多数。ラジオニッポン放送「テレフォン人生相談」パーソナリティ。



受講推奨者

介護・福祉
関係者

全般

講師